

令和 5 年 9 月 8 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学

学長 丸 義朗

(公 印 省 略)

共同先端生命医科学分野 教授候補者の公募について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学 医学部では、共同先端生命医科学分野の教授を選考することになりました。共同先端生命医学分野は、創薬、分子細胞治療、ゲノム医療など医療レギュラトリーサイエンスを主とした研究・教育を行っている分野となっております。つきましては、共同先端生命医科学分野の教授を広く公募いたします。貴施設ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜わりますようお願い申し上げます。

また、「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、教授職においても女性医師に広く門戸を開いていることを申し添えます。

謹白

記

1. 公募の概要および選考方針

「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、共同先端生命医科学分野に必要な専門的知識と経験を持ち、多職種に対してもリーダーシップを発揮して陣頭指揮をとり本研究科での学際的な教育・研究活動にも積極的・協調的に参画し、教員一体となってその運営に尽力できる方を公募いたします。

なお、本学では、男女共同参画を推進しています。上記の建学の精神に則り、業績および人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に登用する方針です。

つきましては、次の資格要件を満たす方を公募いたします。

- (1) 共同先端生命医科学分野に関連した学位を有すること。医師免許を有することが望ましいが必須ではない
- (2) 教育歴(5年以上)、研究歴(10年以上)の要件を満たすこと
- (3) 共同先端生命医科学分野に関して深い造詣を備え、卓越した能力を有すること。また、医学部での教育経験を有することが望ましい

- (4) 本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性医師の育成や女性の働きやすい職場環境の構築に積極的であること
- (5) 人格的に優れ、高い組織マネジメント能力を有し、他部署との連携を實踐できること
- (6) 病院収益に貢献する意識と実績があること
- (7) 研究業績として、査読付自著論文(*)15編以上(以下のAまたはBを計4編以上含むこと、ただしAを1編以上含むこと)または自著論文のインパクトファクターの合計が15以上の要件を満たすこと

A: 英文研究論文(自著原著)とする。また英文で発行され国際的評価を受けている雑誌で、インパクトファクター0.5以上を一応の目安とする。

B: 英文研究論文(自著原著)で、国内誌、海外誌とも、学会誌もしくはそれに準ずるもの。それ以外は学術雑誌でも該当する専門家を含む相当数の読者がおり、アクセスが自由にできるもの。また、英文による総説や解説、症例報告もこれに含める。ただし、編集長への手紙(Letters to the Editor)、ブログ、デジタルオブジェクト識別子(DOI)の付与されない電子ジャーナル等は含めない。

(*)自著論文とは、本人が first author または equal contributor になっている論文、または corresponding author として明記されている論文を指す。

2. 勤務条件

- ・ 基本勤務時間：平日 9:00~17:00 (休憩1時間)
土曜 9:00~13:00
なお、週所定労働時間を39時間として、1ヵ月単位の
変形労働時間制を試験的に実施
- ・ 休日：祝日、創立記念日(12月5日)、夏季休暇、年末年始(12/30~1/4)、
年次有給休暇(採用日から3ヶ月後に採用月に応じて付与)
- ・ 給与：本学規程による
- ・ 通勤手当：4月、10月に6ヶ月定期代を支給(1ヵ月分上限55,000円迄)
- ・ 賞与：6月、12月の年2回支給(昨年度実績：4.0ヵ月分)
- ・ 各種保険：健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険等、財形貯蓄制度あり

3. 提出書類

様式1~7については、本学ホームページ(HOME > 新着採用情報)からダウンロードしてください。

<http://www.twmu.ac.jp/univ/>

- (1) 履歴書(様式1)

1部

(補足資料も合わせてお送りください)

- | | |
|---|-----------|
| (2) 業績目録(様式 2-1、2-2) | 1 部 |
| (3) 主要自著論文 10 編の別刷 | 各 1 部 |
| (4) 主要自著論文 10 編の説明(様式 3) | 1 部 |
| (5) 研究資金等の取得状況(様式 4) | 1 部 |
| (6) 自己評価書 | 1 部 |
| (7) 推薦者一覧 | 1 部 |
| (8) 推薦書(様式 7)(厳封) | 推薦者 3 名まで |
| (9) 上記(1)～(8)の電子ファイルを保存した媒体(USB 等のメディア) | 1 式 |

※上記(3)は PDF ファイルで保存してください。

4. 提出方法

- (1) 上記の提出書類等を一括して送付してください。
 - (2) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
 - (3) 封書等の表に「共同先端生命医科学分野 教授応募書類」と朱書きしてください。
 - (4) 提出に際しては、書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。直接持ち込みはお受けできませんので、ご注意ください。
- レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)でお送りください。

5. 提出期限：令和5年11月6日(月) 16時 必着

6. 提出先

〒162-8666 東京都 新宿区 河田町 8-1
 東京女子医科大学
 学長 丸 義朗 宛

7. 選考方法

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接審査
- (3) 三次選考：公開講演審査
- (4) 最終選考：理事会審査

8. 問い合わせ先

教授選考委員会事務局
 学務課 有賀・戦場・眞下
med_senkou.bz@twmu.ac.jp

9. 備考

- (1) 提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報が漏洩しないよう厳重に管理の上、最終選考が終了しましたら速やかに当方にて責任を持って処分いたします。なお、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれることをご了承願います。
- (2) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただく場合があります。このために必要な旅費・滞在費等は応募者の負担といたします。また、追加資料の提出を求めることや、状況確認等で所属施設に伺う場合があります。
- (3) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人のみに通知するものとし、推薦者の方には通知いたしませんことをご承知おきください。
- (4) 本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。

教授候補者の提出資料について（共同先端生命医科学）

以下をご確認のうえ、必要書類をご提出願います。

共同先端生命医科学分野の主な業務は以下のとおりです。

1. 共同大学院の専任教員として指導研究部門を持ち、積極的に大学院生の確保に努める(毎年2～3人が目標)。創薬・再生医療研究部門の継続を基本とするが、部門内での新たな研究分野の立ち上げも可能(文部科学省への手続きが必要)。
2. 指導担当学生に対して基本3年間の後期博士課程において早稲田大学と東京女子医科大学の両大学における学位審査過程を通過し、博士号(生命医科学)を取得させる。そのために指導学生への教育指導(ゼミなど)を定期的な実施が必要。
3. 東京女子医科大学及び早稲田大学の規定に従い、学位審査において必要な業務を行う。具体的には、各会議(教室会議、予備審査会、公聴会、審査分科会等)への出席、各行程で必要な書類の作成と各大学担当部署への提出を行う。
4. 指導学生の学位審査においては主査を務め、それ以外の学生においては副査を務めるなどして、作成された博士論文の内容につき責任を担う。
5. 博士課程修了に必要な30単位以上の講義科目のうち、担当教員として必修科目(生命医療倫理特論：春後期15コマ)及び演習科目(先端医療演習：秋前期15コマ)を担当し、円滑な授業運営と成績管理を行う。社会人大学院生が多く、授業は毎週土曜日13時～16時10分に2コマずつ行われる。
6. 共同大学院の全体行事(4月のオリエンテーション、7月の医療現場実習、月1回程度の全体研究指導、8月の夏季集中合宿、冬季集中セミナー、年2回のレギュラーサイエンス研究会など)の準備と運営を行う。
7. 共同大学院の円滑な運営のための不定期(月1回程度)の教室会議(分科会)への出席、両大学による共同大学院教育部会(年1回)、連絡協議会(不定期)、連携協議会幹事会(年4回)、連携協議会(年1回)への出席。
8. 本学の教授会、医学部研究科委員会、大学院委員会への出席。

以下のポイントにつきましても予めご承知おきください。

- * 共同大学院、バイオメディカル・カリキュラム業務のため、毎週土曜日午後の勤務がほぼ必須であること。(全体勤務時間は変形労働時間制で調整)
- * 共同大学院の運営は担当となる教授あるいは准教授3名を中心に実施されており、共同大学院専任の講師や助教が配置されているわけではないこと。(その他の教育・研究活動は所内の他教員と連携して実施する。)

参考URL

*1 先端生命医科学研究所ウェブサイト

<https://www.twmu.ac.jp/ABMES/>

*2 東京女子医科大学・早稲田大学 共同先端生命医科学専攻ウェブサイト

<http://www.jointbiomed.sci.waseda.ac.jp/>

1. 記入要領

(1) 履歴書(様式1)(写真貼付)

(様式1)に従い、学歴、職歴、教育歴、研究歴、学会活動、社会活動、賞罰に分けて記載してください。相互に重複することは差し支えありませんが、項目で記載する内容がない場合は「なし」と明記してください。

また補足資料として、履歴書に記載した、共同先端生命医科学分野に関連した専門医や指導医などの資格および博士の学位記の写し、卒前、卒後、大学院教育について、年間の講義内容・実習の時間数を記載した担当表やシラバスのコピー(過去3年分)とそのPDFを添付してください。

また、医師免許を有する場合には、その写しも提出してください。

(2) 業績目録(様式2-1、2-2)

(様式2-1)(様式2-2)に従い、Excelファイル内の2つのシートに記載してください。役割欄には、正確にご自身の役割を記載してください。IFは指定の年度がありますのでご注意ください。

(3) 主要自著論文10編の別刷

主要な自著論文10編について、その別刷を各1部添付するとともに、PDFファイルを媒体に保存の上ご提出ください。(添付していただく別冊およびPDFファイルには「主要自著論文10編の説明」(様式3)に付した番号と同じ番号をつけてください。)

(4) 主要自著論文10編の説明(様式3)

(様式3)に従い、各々の論文の独創的な点について200字以内でご説明ください。

(5) 研究資金等の取得状況(様式4)

(様式4)に従い、直近10年間に取得した研究資金を記載してください。

(6) 自己評価書

教育、研究、将来への抱負等、下記①～⑥の各々について自己評価を具体的に記載してください(A4版、書式自由、各1枚以内)。

①教育：講義、実習、少人数教育(チュートリアル等)の経験、教育に対する考えについて記載してください。

②研究：主な研究分野とその業績、若手研究者の育成経験、研究に対する考えについて記載してください。

③組織マネジメント：主導的立場で経験した事例を記載してください。例えば、所属学会の委員会の委員長、社会活動における主導的立場、医療安全に関する内部活動および外部評価委員などの実績など、種類を問いません。

④学会：所属している学会、学会における委員会での活動や役員など。

⑤社会貢献：社会活動における主導的立場など。

⑥女性医療者の教育・育成：これまでの実績や、本学の建学の精神や理念を踏まえ、女性医療者の教育・育成についての考えを記載してください。

⑦経営への意識：現在所属する組織の経営への貢献実績、本学の収支、経営にどのように貢献するか等をお書き下さい。

⑧将来への抱負：ご自由にお書きください。

(7) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表を作成してください。

(A4版、書式自由)

(8) 推薦書(様式7)

最初に応募者との関係と交流期間を明示の上、応募者の教育、研究に関する能力、組織マネジメント力および人物について客観的な評価をA4版1枚以内で記載していただけてください。推薦者は3名までとし、その依頼先は国内外を問いませんが、提出期限に留意して依頼してください。推薦書は推薦者が封書に入れて厳封した状態で、応募者の資料と一緒に送ってください。

2. 選考方法

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接審査
- (3) 三次選考：公開講演審査
- (4) 最終選考：理事会審査

3. 備考

- (1) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (2) 提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後、当方にて責任を持って処分いたします。ただし、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれますことをご了承願います。
- (3) 選考過程において、追加資料等の提出を求めることや、状況確認のためにご所属の施設に伺う場合があります。
- (4) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただくこととなる場合があります。その際に必要な旅費・滞在費等については応募者の負担といたします。また、日程および実施方法はご本人に連絡いたします。
- (5) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人に通知し、推薦者の方には通知いたしません。また選考の経過については、ご回答いたしかねますのでご承知おきください。
- (6) 本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。

4. 提出期限：令和5年11月6日(月) 16時 必着

5. 提出書類の送付先

〒162-8666 東京都 新宿区 河田町 8番1号
東京女子医科大学
学長 丸 義朗

※提出書類は「書留」等の記録の残る方法で郵送してください。

※直接の持ち込みはお受けできません。

※郵便は「親展」とし、

「共同先端生命医科学 教授応募書類在中」と朱書きしてください。

※レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)で郵送してください。

6. 問い合わせ先

教授選考委員会事務局

学務課 有賀・高橋・戦場

med_senkou.bz@twmu.ac.jp

以 上